

令和 5年 4月 3日

松江市議会議長 立脇 通也 様

会 派 名 明政会

経理責任者名 柳原 治

令和4年度政務活動費収支報告について

松江市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、別紙のとおり令和4年度政務活動費収支報告書を提出します。

令和4年度政務活動費収支報告書

会派名 明 政 会

1 収 入

政務活動費 1,080,000円

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
研 究 研 修 費		
調 査 費	8,598	会派研修 土産代
旅 費	1,388,280	会派研修 旅費
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
広 報 費		
広 聴 費		
合 計	1,396,878	

3 残 額 0 円

令和 4 年度 政務活動費使用簿 (会派)

管理番号			
使途項目	調査費		
使途内容	会派研修、稚内市、幌延町、札幌市北海道電力本店		
調査年月日 (購入年月日)	令和 4 年 8 月 3 日 (水) ~ 令和 4 年 8 月 5 日 (金)		
政務活動費 支出額及び充当額	【項目別支出内訳】	支出額	(うち政務活動費充当額)
	土産代	8,598 円	0 円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	旅費	1,388,280 円	1,080,000 円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
合計額	1,396,878 円	1,080,000 円	
備考	支出額は1,396,878円であるが、会派支給額上限を超えるため1,080,000円充当する。		

会派名 【 明政会 】

# 旅費計算書

会派名

明政会

用務先	北海道稚内市、幌延町、札幌市										
用務内容	8/3 稚内市行政視察「稚内分屯地と行政のかかわりについて」 稚内市役所・稚内分屯地(現地視察) 8/4 幌延深地層研究センター 幌延町行政視察「バイオマス産業都市の取り組みについて」、「オムルイ風力発電所について」 オムルイ風力発電所(現地視察) 8/5 北海道電力本店「北海道胆振東部自身対応を踏まえた当社の取り組みについて」										
出張期間 (出発及び帰市)	令和4年8月3日(水) ~ 令和4年8月5日(金)						( 2 泊 3 日)				
旅 費 請 求 明 細											
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		旅行雑費
		到着地	宿泊地	路程	運賃等	特別料金	日数	定額	日数	定額	
R4.8.3	水	松江市	北海道稚内市	km	航空機 38,370 航空機 50,070		1	1,100	1	10,900	バス借り上げ 一人当たり 25,000
R4.8.4	木	北海道稚内市	北海道稚内市		航空機 24,470 空港連絡バス 1,100 市電 200		1	1,100	1	10,900	
R4.8.5	金	北海道札幌市	北海道札幌市		地下鉄 210 空港連絡バス 1,100 航空機 53,170		1	1,100			
		松江市									
小 計					168,690	0	3	3,300	2	21,800	25,000
一人当たり合計				参 加 人 数			会 派 合 計				
218,790 円				6 人			1,312,740 円				

※異なる路程で参加した者があった場合は、別に旅費計算書を作成すること。

- 備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。  
 2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。  
 3. 変更は朱書すること。

### 備考

宿泊はいずれも朝食付き。宿泊はいずれも旅費上限額を超過したため、上限額10,900円を政務活動費で充当する。

JAL276、JAL3426の航空運賃のうち、クラス分(2000円)を除くものを政務活動費で充当する。

一人当たりバス借り上げ料25,000円=借り上げ料総額200,000円÷8名(会派6名+会派以外同行者2名)

### ※ 路程欄

別紙行程表のとおり

ご旅程表

明政会 様 担当: [ ]

日	月	日	曜日	行程	時間	バス	乗車人数	備考	
8	2022年	8月3日	水	【集合・出発】 出雲緑ヶ丘空港 06:45 / 07:45 【乗機】 羽田空港 09:10 / 30:45 NH571 【到着】 稚内空港 12:35 / 13:00 貸切バス 【昼食】 稚内市内 13:30 / 14:20 【視察】 稚内市役所 14:30 / 15:30 【視察】 稚内分屯地 15:40 / 16:40 【チェックイン】 ザフィールホテル稚内 17:30 【夕食】 稚内市内 18:30~	8	8	印	ザフィールホテル稚内 TEL: 0162-23-8111	
8	2022年	8月4日	木	【出発】 ザフィールホテル稚内 08:30 貸切バス 【視察】 幌延深地層研究センター 09:30 / 11:30 【昼食】 幌延町内 11:40 / 12:40 【バイオマス産業都市の取り組みについて】 岩見沢市 13:00 / 14:00 【視察】 オートバイ島力発電所 14:20 / 15:00 【指乗手続・出発】 稚内空港 16:30 / 17:10 NH4844 【到着】 新千歳空港 18:05 / 19:00 【チェックイン】 札幌東急REIホテル 20:30頃 【夕食】 札幌市内	8	8		幌延深地層研究センター TEL: 01632-5-2022  札幌東急REIホテル TEL: 011-531-0109	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">                     空港リムジンバス ※1,100円 無予約制 乗車時間1時間5分                      ①新千歳空港 (18:35発) ~ 南3条すすきの (19:40着)                      ② " (18:55発) ~ " (20:00着)                      ③ " (19:15発) ~ " (20:20着)                      ④ " (19:35発) ~ " (20:40着)                 </div>									
8	2022年	8月5日	金	【出発】※朝食07:00~ 札幌東急REIホテル 07:30 タクシー分乗 【視察】 北海道電力 北回道電力 07:50 / 08:40 徒歩10分 ホテルリムジンバス (乗車時間1時間8分) ※無予約制1,100円 ホテルリムジンバス 08:50 / 08:59 【自由昼食・出発】 新千歳空港 10:12 / 12:00 JL3426 【到着】 出雲緑ヶ丘空港 13:55	8	8			

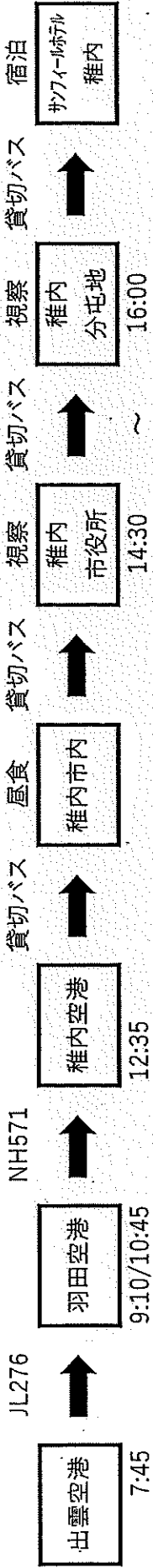
〔備考〕 8/3 (水) …… 稚内空港到着ロビーにて、宗谷バス乗務員と合流ください。

8/4 (木) …… 国内線ターミナル1F「北海道中央バス」のバスカウンター (到着口4 向かい側) カウンター脇に券売機がありますので、乗車券 (往復券2,100円) を事前購入ください。事前購入せず、降車時の現金払い (車内尚替機あり) も可能です。

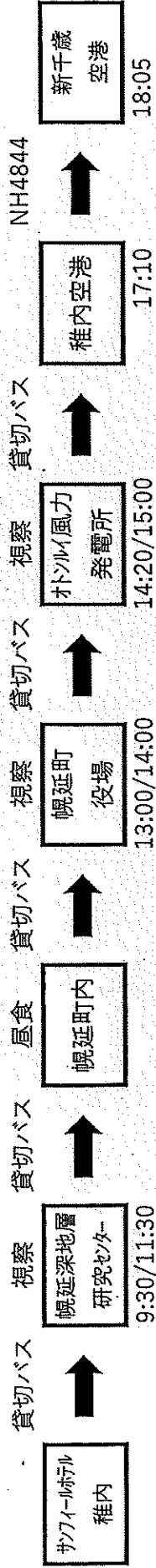
8/5 (金) …… バイオマスにつき搭乗手続き等に時間を要するため、新千歳空港へは出発2時間前到着を推奨いたします。空港リムジンバス降車地 (国内線ターミナル1F) → JALカウンター (国内線ターミナル2F) にて搭乗手続き 1F 到着ロビー / 2F 出発ロビー・ショップ / 3F レストラン / 4F 展望デッキ・温泉 コロナ影響に伴い機内飲食 (機内食設定なし) はお控えいただきますようお願いいたします。

# 令和4年8月 北海道明政会視察行程表 (全体)

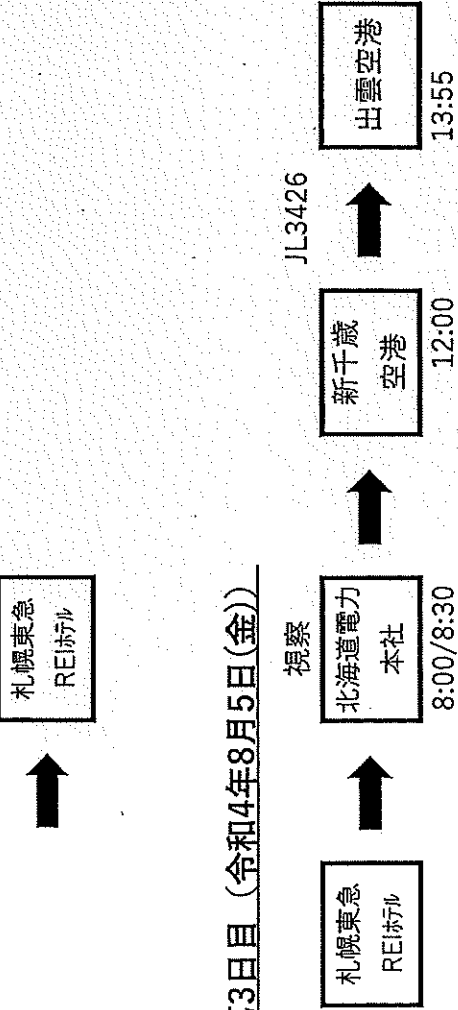
## ●第1日目 (令和4年8月3日(水))



## ●第2日目 (令和4年8月4日(木))



## ●第3日目 (令和4年8月5日(金))



領収書貼付用紙

使 途

会派視察研修旅費

冊番 № 0274-05

領 収 書

明政会

様

令和

平成4年9月9日

金 額	4	1	3	8	8	2	8	0	円
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---

残高

但し 2022年8月3日~5日北海道2泊3日  
旅費417

入金内訳	現金・小切手・クレジット
	手形 年 月 日期日

上記金額領収致しました



日掃りか

サービス

扱者印

お手数乍ら御支払の上は支払証印欄へ御調印願います。  
社印取扱者印なきもの及び金額訂正したものは無効です。

28.3 (3×50) 720

(注意)

- この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
- 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

会派名

【 明政会 】

発行年月日  
2022年8月31日

**請 求 書**

明政会 様

〒690-08  
島根県松江市千鳥町24 一畑しんじ湖温泉  
TEL : 0852-26-8181 FAX : 0852-26-52  
株式会社一畑トラベルサービス 本社営業  
担当 :

合計金額	1,388,280 円
件名	2022年8月3日~5日 北海道2泊3日 明政会様

振込先	
-----	--

明細書

科目	摘要	人数	単価	金額	
航空券	8/3 JL276 出雲~羽田	6	40,370	242,220	
	" NH571 羽田~稚内	6	50,070	300,420	
	8/4 NH4844 稚内~新千歳	6	24,470	146,820	
	8/5 JL3426 新千歳~出雲	6	55,170	331,020	
宿泊	8/3 サフィールホテル稚内 ※シングル利用	6	17,600	105,600	
	8/4 札幌東急REIホテル ※シングル利用	6	14,300	85,800	
貸切バス	大型バス2日間(宗谷バス利用) ※200,000円を8名按分(1名25,000円) ※有料道路・駐車場代含む	6	25,000	150,000	
	空港連絡バス	8/3 新千歳空港~札幌市内(片道)	6	1,100	6,600
取扱手数料		6	3,300	19,800	
<備考> 平素より弊社をご利用いただきまして誠に有難うございます。				小計	1,388,280
大変恐れ入りますが、振込手数料は貴社にてご負担いただきますよう				お預り金額	
お願い申し上げます。				合計	1,388,280

7775 + 2000円  
7775 + 2000円



領収書貼付用紙

使 途

会派視察研修 土産代

領 収 書

印

紙

松江藩明政会 様

金額 8,598.-

上記の通り正に領収致しました

平成 4 年 8 月 / 日

松江藩御用  
御菓子司

一 力 堂

(有) 高見一力堂

京 店 本 店

〒690-0843 島根県松江市末次本町53  
TEL 0852-28-5300/FAX 28-5301

楽 山 支 店

〒690-0823 島根県松江市西川津町2085-11  
TEL 0852-21-3841/FAX 26-1583

扱者印

25.11 2×50×100

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

会派名 【 明政会 】

(様式6-1)

## 研究研修、調査 報告書

会派名 明政会

1. 期 間 令和4年8月3日(水)～令和4年8月5日(金)
2. 会 場 等 北海道稚内市役所、稚内市議会、稚内分屯地、幌延深地層研究センター、幌延町役場、オトソルイ風力発電所、札幌市北海道電力
3. 調査項目等
  - ・国防・日本最北端における防衛体制
  - ・高レベル放射性廃棄物の地層処分研究状況について
  - ・バイオマス産業都市の取り組みについて
  - ・北海道胆振東部地震を踏まえた取り組みについて
4. 講師(対応者)
  - ・岡本稚内市議会議長、表稚内市総務部総務防災課長、小室防災課主幹
  - ・柳本稚内分屯地指令
  - ・篠田幌延深地層研究センター副所長
  - ・野々村幌延町長、高橋幌延町議会議長、西澤副議長、岡田議会事務局長
  - ・鹿内北海道電力総務部長
5. 会派参加者 立脇通也、森脇幸好、柳原 治、米田ときこ、細木明美、三島 明
6. 調査内容・所感等

8月3日稚内市役所において、岡本稚内市議会議長、小室防災課防災主幹から国土防衛について説明を受けた。小室防災課主幹は元自衛官であり、国の「地域防災マネージャー」を活用するなど、稚内市は国防・防災の危機管理意識の高さを感じた。対ロシア防衛について、日本最北端の分屯地としての重要性を感じた。「国境のまち」という

特異性はあるものの、やはりそうした意識が私たちには足りないのではないかと痛感し、松江市にも防衛情報施設もあり、松江市民としてもっと国防についての重要性を認識するとともに自衛隊との情報共有も必要であることを感じた。

引き続き、岡本議長に同行いただき、稚内分屯地の視察を行った。柳本 1 等空佐から説明を受けた。東京ドーム 17 個分の広い敷地の中で 370 名の隊員により 24 時間体制で監視が行われており、国土防衛に尽力いただいていることを間近に感じた。

また、分屯地が一般市民の住宅地に隣接していることもあり、分屯地そのものが市民の中に溶け込んでおり、地域行事やイベント参加などを通じて市民との交流を深め、分屯地の役割認識が深められ、国土防衛に対する市民意識の高さも感じた。

8 月 4 日には、幌延深地層研究センターの視察を行った。高レベル廃棄物を日本の地層処分計画に基づき研究が進められている施設である。過去に岐阜県の瑞浪深地層研究所の視察も行ったが、瑞浪は結晶質岩層であるが、幌延は堆積岩層であり新たに視察した。研究センターの篠田副所長などから説明と地下研究施設を視察した。瑞浪は既に研究は終了し、地下研究施設は埋め戻されているとのこと。

幌延は、令和 8 年頃に研究は終了の予定であり、その後埋め戻される。ガラス固化した高レベル廃棄物を地中に埋めることが目的であるが、天然の岩盤と人工物を組み合わせた多重バリアシステムも確立されていると感じた。瑞浪でも思ったが、想像以上に安全と感じ、この研究成果を幅広く情報発信する必要性を更に認識した。今後は文献調査が実施されている自治体と国において一日も早く地層処分に向け議論が進められることを願いたい。

午後は幌延町役場においてバイオマス産業都市の取り組みについて説明を受けた。野々村幌延町長、高橋町議会議長、西澤副議長にも出席いただき、担当者から説明を受けた。幌延町は乳牛飼養頭数が7千頭を超え、ふん尿処理が大きな問題であることから、ふん尿をバイオガスプラントで有効活用しバイオガス消化液による環境保全型酪農業を推進することが目的であり、FIT売電だけでなく公共施設や酪農施設でのエネルギー消費方策も検討されるとのことであるが、課題として機器が外国製ということもあり問題も多いようである。

幌延風力発電(オトンルイ風力発電)事業についても説明を受け視察も行った。幌延町は年間を通じて北西の強い風が吹くため、地球環境問題への関心の高まりを背景に計画された。出資金を幌延町が51%、日本鋼管・伊藤忠商事・地元企業8社が49%(現在は幌延町3%、JFEエンジニアリング94%、自己3%)で幌延風力発電株式会社を設立し、28基最大出力21,000kWの施設である。海岸線に一直線に建設されていることから、美的にも美しいとして脚光を浴びている。北海道電力へ売電されており、現在新しく1基4,200kWのものが5基建設中である。

幌延町は松江市より人口が少なく面積は同等の広さであるが、風の強さを生かした風力発電や酪農家の糞尿を生かしたバイオマス産業など小規模ながら、自治体自らが課題克服するための創意工夫は大切なことと感じた。

8月5日は札幌市の北海道電力において、北海道胆振東部地震対応について説明を鹿内総務部長などから受けた。2018年9月6日に発生したマグニチュード6.7の地震による北海道全域の295万戸が停電した。第三者委員会や社内検証委員会で検証しブラックアウトを回避

するため 35 万 kW の追加、送電設備対策、電力各社からの応援体制の整備、情報提供の強化など検討され整備されていることを感じた。

ブラックアウトの経験から、会社として防災に対する感度が高くなった。また、以前は組織の縦割り意識があったが、再発防止対策に対して、一体となって取り組むべきと分社化しても一体だという意識が強くなったという話が聞けた。電力供給会社として絶対に起こしてはいけないことをしてしまい、二度とこのようなことがあってはならないという総務部長の言葉に、北海道全域への電力供給という重大なる責任への新たな決意を感じる事ができた。



写真1：稚内市役所にて小室防災課主幹の説明



写真2：稚内市役所にて岡本議長の説明

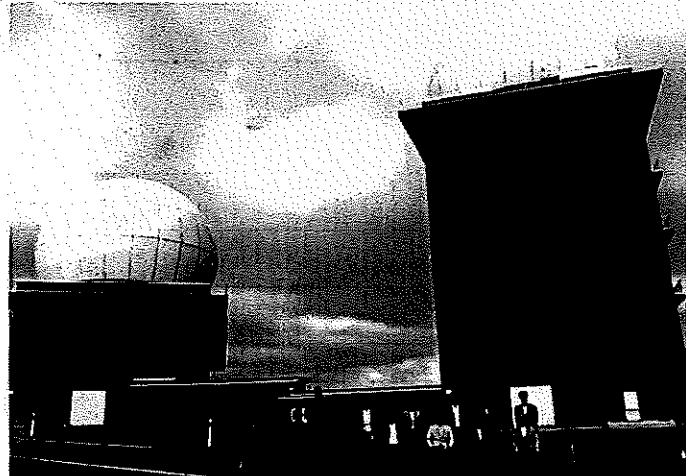


写真3：稚内分屯基地にて

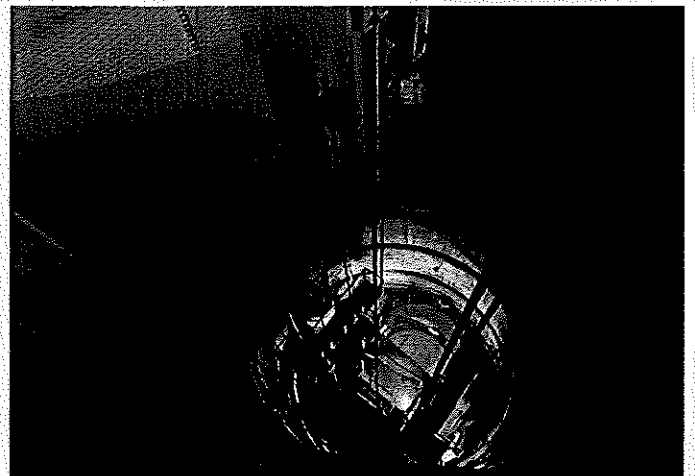


写真4：幌延深地層研究センターにて

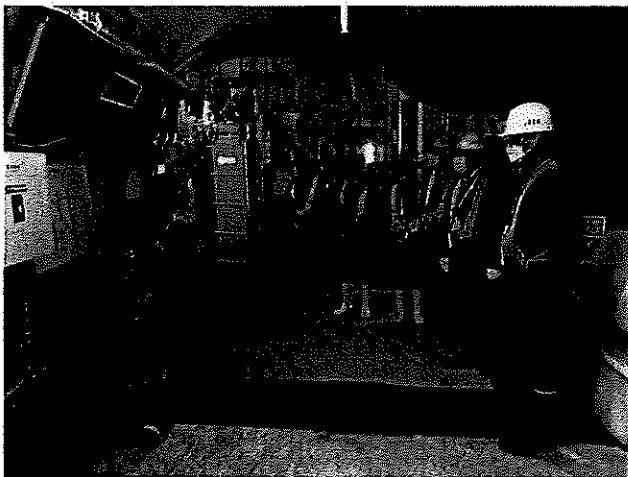


写真5：坑道にて篠田副所長の説明



写真6：オトノレイ風力発電所を望む